

地理的剥奪指標と要介護認知症の発症の関連

研究協力をお願い

本研究は日本医科大学公衆衛生教室が研究の代表機関となり、国立がん研究センターと共同で実施する多機関共同の観察研究です。

研究に用いる試料・情報は、日本の大規模コホート研究(JPHC study)から提供を受けます。JPHC study では以下のように研究の対象となる方々に宛てて文面を公開しております。

国立がん研究センターにおいて国立がん研究センターがん研究開発費による「多目的コホートに基づくがん予防など健康の維持・増進に役立つエビデンスの構築に関する研究」という研究を、倫理指針及び法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。

皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問等は次の連絡先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

〒104-0045 東京都中央区築地5 - 1 - 1

国立がん研究センター 予防研究グループ コホート事務局

TEL 03-3542-2511 (内線 1946) , FAX 03-3547-8580

e-mail:jphcadmin@ml.res.ncc.go.jp

1. 研究の対象

平成元年度において、岩手県二戸、秋田県横手、長野県佐久、沖縄県中部(旧石川)、葛飾区(旧東京都葛飾)の各保健所管内在住のその当時40 - 59歳だった約6万人(コホートI)、平成4年度からは、茨城県水戸(旧笠間)、新潟県長岡(旧柏崎)、高知県中央東(旧土佐山田)、長崎県上五島(旧有川)、沖縄県宮古、大阪府吹田の各保健所管内在住のその当時40 - 69歳だった約8万人(コホートII)の合計14万人強の方々。

ただし、以下の場合にあてはまる方々は除外します。

ベースライン調査時点で日本国籍を持たない方。

出生日データが不正確もしくは重複登録である方。

フォローアップ調査の開始時点より前に引っ越しもしくは死亡した方。

2. 研究の目的

本研究は日本の大規模コホート研究(JPHC study)のデータ提供を受け、地理的剥奪指標と要介護認知症発症との関連を調べます。地理的剥奪指標とは、その指標は社会経済状況の格差を表す指標です。さらに、変性性認知症と血管性認知症のそれぞれで異なる傾向を示す可能性があるため、認知症発症前の脳卒中発症の有無に

よる影響を併せて検証します。

3. 研究の方法

日本医科大学衛生学公衆衛生学教室及び国立がん研究センターで実施する多機関共同研究です。

日本医科大学における研究責任者は日本医科大学衛生学公衆衛生学教室 陣内 裕成、研究事務局は日本医科大学衛生学公衆衛生学教室 川田 智之です。大規模コホート研究(JPHC study)の研究事務局は国立がん研究センター(研究責任者:澤田典絵)です。本研究の情報の管理者は日本医科大学衛生学公衆衛生学教室 陣内 裕成です。

本研究は、大規模コホート研究(JPHC study)の仮名加工された解析用データセットの提供を受けて行う研究で、JPHC 要介護認知症コホート研究のIおよびIIで、ベースラインアンケート調査に回答した40歳から69歳の男女約14万人において健診データや介護認定情報を含む要介護認知症データを、Cox 比例ハザード帰帰モデルを用いて解析し、地理的剥奪指標と要介護認知症発症との関連を調べます。

研究実施期間は実施許可日から2028年3月31日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

研究に参加して頂く方々に対して、以下の情報の提供を受けます。

5年毎のアンケート調査(計4回)

ヘモグロビンA1c、歯科検診の追加測定などを含む健診データ収集

収集された血液検体からの生化学項目・栄養素項目などのデータ測定

詳細な身体活動記録調査、食事記録調査・血中および尿中の栄養素などデータ測定

また、研究開始後30年間の計画で、以下の追跡調査を実施して情報の提供を受けます。

死亡の確認と死因の把握

住所異動の有無の確認と異動の際の異動先の把握

がん、循環器疾患(脳卒中、心筋梗塞)などの罹患の有無の確認と罹患の際の医療情報の把握(循環器疾患の把握は追跡後20年間の登録で終了)

健康状態確認を主な目的とした追加アンケート調査

介護認定情報による要介護認知症の把握

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究に参加して頂く方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、研究に参加して頂く方またはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究に参加して頂く方に不利益が生じることはありません。

問い合わせ先窓口：日本医科大学公衆衛生学教室（担当者：陣内裕成・名取啓）

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

TEL 03-3822-2131（内線 5345）, FAX 03-5685-3065

E-mail:kawada@nms.ac.jp